

## 第4回米原市定例教育委員会

日 時：平成30年4月20日

午後3時30分開会

場 所：ルッチプラザ2階 研修室

(出席者)

教 育 長：山本教育長

教 育 委 員：中川委員、本庄委員、膽吹委員、法戸委員

教 育 部 長：上村部長

教 育 総 務 課：西出課長

学 校 教 育 課：一ノ宮課長

生 涯 学 習 課：口分田次長

歴史文化財保護課：桂田課長

学 校 給 食 課：大澤課長

図 書 館：今川館長

こども未来部長：田中部長

保 育 幼 稚 園 課：奥村次長

書 記：澤田、澤

(欠席者)

教 育 委 員：近藤委員

### 1 開 会

### 2 教育長あいさつ

こんにちは。4月も慌ただしく新年度のスタートを切り、早3週間が経過しました。今ほど御紹介のありました法戸委員さんには、大変お世話になります。早速ですが、入学式、入園式、また、県の施策説明会等に出向いていただきありがとうございました。今後貴重な御意見やアドバイスをいただきたいと思えます。

また、事務局体制についても何名か替わっております。学校園においても3月末の人事異動によりまして、スタッフが替わり、特に小中学校におきましては、4月9日から新学期がスタートしました。今までは人事が終わると一安心をしていましたが、最近では、学校も校内体制が落ち着き、順調にスタートしたことを確認しないと安心できません。今後の教育の在り方も含めて、粘り強くたくましく育っていくことが大事であると改めて感じているところです。4月2日に教育部の年度初め式を行いました。その折に、コンプライアンスの問題もありましたが、市民への信頼回復、特に子どもたちの指導に関して、米原の就学前、学校教育については、きめ細かくて素晴らしいと言ってもらえるような、また、人口減少対策に繋がるような指導を行っていききたいと話をさせていただきました。そして、

昨年3月に策定しました第2期の米原市教育振興基本計画については、1年が経過し、50項目の評価指標を、今度どう展開していくのかについて意識をしてほしいことも話をさせていただきました。このようなことを意識しながら米原市の教育の推進を図っていきたいと思います。

### 3 新教育委員紹介

### 4 事務局職員自己紹介

### 5 会議録承認

平成30年3月定例会議事録 承認

### 6 所属長報告

#### (1) 教育総務課長

3月19日に今年度から始まった給付型奨学金の審査会を開催しました。37人の方から申請があり、審査の結果31人が奨学金給付予定者として決定されました。なお、6人については所得基準オーバーとなっております。4月17日に平成30年度の部局別重点目標のヒアリングがありました。教育部としては、第2期教育振興基本計画に定める5つの基本目標に従って、事業を進めていくということで、各課が平成30年度の事業内容についてヒアリングを受けました。

今後の予定ですが、来月11日に県の都市教育委員会連絡協議会定期総会が近江八幡市で開催されます。教育委員の皆様にはお忙しい中ではございますが、よろしくお願ひします。また、契約審査会、入札等については、計画的に進めてきたいと考えています。学校関係の工事については、児童生徒に支障が無い夏休みの時期に実施することから、4月、5月は契約審査会、入札が重点的になってきます。

主な工事内容については、小中学校トイレ改修工事、電話システムの更新工事、体育館照明のLED化改修工事、伊吹山中学校エレベーター設置工事、春照小学校グラウンド改修に伴う測量設計、双葉中学校の長寿命化改修工事設計業務等を計画しています。順次、進捗状況を見ながら進めていきたいと考えております。

#### (2) 歴史文化財保護課

3月18日に埋蔵文化財シンポジウムを開催しました。29年度については、霊仙山をめぐる山城ということで、霊仙山に大小展開する山城についてPR啓発を行い、約260人の参加がありました。このシンポジウムにより、多くの山城があることを知っていただくことができ、また、これから、現地に足を運んでもらい、霊仙山に展開する山城を体感していただけるきっかけとなった部分においては、成果があったと思います。

また、現在伊吹山文化資料館で企画展を開催しています。資料館の方へ足を運んでいただくとありがたく思います。

最後になりますが、事務分掌を付けています。全員が学芸員ということで、様々な文化財の保存や調査、啓発事業に取り組んでいます。3つの資料館には、様々な形で講演、講座、展示を開催しています。その都度、提示させていただきますので、足を運んでいただくとありがたく思います。

### (3) 学校教育課長

3月20日に小学校の卒業式、23日に一般教職員および管理職人事の内示、26日に教育論文表彰式、30日には退職者への感謝状贈呈式ということで、定年11人、早期8人の19人に対し感謝状を贈呈しております。4月に入りまして、宣誓式、着任式、入学式が4月9日にあり、17日には、全国学力・学習状況調査がありました。新聞等で問題については公表されておりますが、求められる力、学力、指導について、分析をしていきます。

今後の予定ですが、市の総合学力調査を小学5年生、中学2年生において、5月7日から11日に実施を予定しています。中学校の修学旅行については、沖縄、東京の2方面で、今週来週に実施となっております。平成30年度の中学校の進路状況ですが、ブラジル国籍で未確定の者については、その後の確認で、9月からブラジルの高等部へ行くことが決まっております。特徴としては、入試制度も変わり、大きくは2段階となっており、推薦特色、スポーツ推薦が前半にあり、学校によっては、半分以上が推薦で決まり、あとの残りが一般入試となり、私立の推薦も含めて早い段階で決まっている状況です。3月分の事故・問題行動等については、1件いじめとして放課後児童クラブの中での対応において指導を行っています。欠席の状況については、あまり変わりませんが、適応指導教室みのにについては、4月から大原生涯学習センター2階から山東庁舎別館2階に場所を移しました。今でも2名程度来られ、天野川で釣りをして、生き生きとした姿を見せたりするなど場所を移動したことで一定の効果があると感じています。教育センターについては、2名とも変わりましたが、1名は学校教育課からの異動となります。引き続き、確かな学力を育てる授業の工夫改善ということで全国学力・学習状況調査等の結果分析を行うとともに、国語、算数・数学、理科、中学校においては英語に関する分析を行います。調査研究部会については、引き続き、英語教育に関する調査研究およびICT活用に関する調査研究を行い、また、郷土愛に関する調査研究については、社会科副読本の改訂に伴い、本部会を設けて、3部会で調査研究を推進していきます。特徴的なことでは、教育研究の奨励ということで教育論文の応募を積極的に進めていくなど、研修を教育センターを中心にしっかり進めていきます。市教育委員会学校教育課、県教育委員会、市教育センターの年間行事予定と事務分掌を付けており、今後様々な業務を行っていきます。

(4) 学校給食課長

東部給食センターにおきまして、蒸気発生器の交換工事が予定通り、無事終了しました。新学期最初の給食が4月10日から始まり、無難なスタートを切ることができました。また、同日に学校給食主任事務担当者会議を開催しました。11日から19日にかけて、小学1年生を対象に「給食の準備をしよう」といったテーマによる食育指導を栄養教諭に実施していただきました。草津市で滋賀県学校給食共同調理場研究連絡協議会定期総会が本日開催されております。

今後の予定ですが、25日まで学校給食運営委員会委員の公募をしていますが、現在のところ応募はありません。5月8日からは、小学2年生を対象とした、えんどうのさやむき体験を行います。剥いた豆については、給食のメニューとして利用していく予定です。事務分掌表ですが、給食の献立や調理、栄養指導、食物アレルギーへの対応については、栄養士さんや調理師さんをお願いしており、後の事務については、2人で対応することとしております。

(5) 生涯学習課長

年度初めということで、1～5ページまではそれぞれの項目ごとの主な取組方針や目的、年間の主な行事予定を付けておりますので、御覧下さい。6ページ目には、直近の主な行事報告として、3月中に終わったものとして、ルッチプラザでの催し物や講演が多いのですが、今後の予定としては、年度初めということで、各種団体の総会、役員会等が多くなっています。大きく変わったことについては、3月末をもって大原生涯学習センターを廃止させていただきました。なお、生涯学習機能については、ルッチプラザと山東公民館に集約しております。

事務分掌表を付けておりますが、生涯学習課については範囲が広いので、生涯学習・社会教育・人権グループ、文化振興グループ、スポーツ振興グループの3つのグループで総勢17名の職員となっております。特にスポーツ振興グループについては、メンバーが大きく変わり、新体制で今年度の業務を進めていきます。

(6) 図書館長

図書館管理運営事業におきましては、図書館サービス基本計画に基づき、図書館の使命である資料、情報の提供を行うため、貸出とレファレンスに力を入れます。現状としましては、貸出は年々減少傾向にありますが、レファレンスは増加傾向にあります。その中で、目標数値については、貸出冊数395,000冊、利用者数59,000人と設定しました。これについては、試行的休館日に伴う閉館日の減を見込んでおります。

また、職員の対応満足度80%を目標数値として掲げています。29年度については、77.5%でした。図書館の運営形態の見直しについては、5月から試行的休館日を設け、12月議会での条例改正を目指しております。はにわ館管理運営事業については、市保

有絵画の展示や今年度から市芸術展覧会を、はにわ館で開催する予定です。市民の活動を紹介する企画展示も工夫していきたいと思いますので、いろいろな案をいただきますようお願いいたします。市民力のある図書館運営については、引き続きボランティアさんや市民との協働で、おはなし会や図書館講座、雑誌スポンサー制度を継続し、また、新たに、まいばら協働事業に取り組み、幅広い層への読書支援やボランティアの育成に努めます。報告事項としては、3月18日に伊吹高校箏曲部コンサート、3月21日から4月15日にかけては、第2回湖北の作家展として長浜市や米原市で活躍されている作家の絵画展を開催させていただきました。山東図書館では、4月1日に子ども読書の日スペシャルお話し会とし、地域の4つのボランティアグループによるおはなし会を開催しました。そこで、ボランティア交流会として情報交換を行いました。今後の予定としましては、4月22日に近江図書館で、子ども読書の日スペシャルお話し会を開催します。また、今年度1回目の図書館講座としまして、「霊仙三蔵を学ぼう」を企画しておりますので、是非御参加いただきますようよろしくお願いいたします。

## 6 所属長報告に対する質疑

委員A : 年度当初を迎えて、事務局のみなさん1年間よろしくお願いいたします。私個人的に小学生の集団登校に付いていっていますが、今朝、小学3年生のお子さんの保護者との話の中で「学びっこ」のことが出ました。親としては行かせたいと言っておられました。お迎えについて3つ選択するようになっているが、初めてのことで、すごく心配されており、いろいろなことが知りたいとおしゃっていました。いろいろな心配や不安については、遠慮せずに学校に聞けば良いですよと言いました。保護者の方からすると行政や学校は敷居が高いと思われており、保護者の方も色々なタイプの方がいますので、丁寧な説明を年度当初にさせていただけるとありがたいです。これは、苦情ではなく、更に充実させていただきたいということです。市が掲げておられる子育てのしやすいまちづくりで、給付型の奨学金や医療の無償化など施策的なことも必要ですが、先生に気軽に聞ける安心感も子育ての上で大切なことと思いますので、是非、丁寧に対応していただけたらなと思います。

事務局 : 学校教育課や各学校にも何件かお問合せもいただいています。学校によっては、学校だよりや学級通信等で触れていただいているところもありますので、丁寧に対応していきたいと思います。

委員B : 給食センターの調理員の募集についてですが、採用条件に調理経験について書かれています。経験がないと応募するのは難しいのですか。調理経験と書かれ

ていると今まで給食等の業務に携わっていないと応募ができないのかなと捉えられてしまう感じがしますので、調理経験を外すと応募しやすいのではと思います。

事務局 : 調理ができて、興味があれば大丈夫です。内部では、誰でも応募しやすいように文言の表現方法をもっと柔らかく変えようかと考えています。

事務局 : 中々応募がない中において、これを読むとレストランへ勤めるなど調理の経験がないといけないように読み取れてしまうので、家庭での調理経験が活かされるのであれば、もう少し柔らかく応募しやすいように表現を変えてはどうかと思います。

委員A : 大変だと思いますが、できることから変えていただけると、少しでも手助けになると感じました。

事務局 : 誰か聞いておられますか。

委員A : 聞いていませんが、今まで給食センターに入っておられた方ではなく、一から始めてみようという方もおられるのではないかなと思います。作業的には、機械で行うことが多いのですか。

事務局 : 機械で行うことが多いです。操作も結構大変です。

委員A : 覚えていただくのは難しいと思いますが、男女問いませんよね。

事務局 : 以前は男性も来ておられました。

委員D : 人の募集については、民間においても全々ありません。言葉を変えて少しでも来易くしようと知恵を絞って募集するが、あまり砕きすぎないようにするなどさじ加減が難しいと思います。

事務局 : せっかく来てもらったのに、1日、2日ですぐに辞めるということも懸念されることがあるので、私たちも心配しているところです。

委員C : 私自身ボランティアで子どもたちと接する機会が多いのですが、保護者や学校の先生方と話をさせていただくこともありますので、住民さんの目で色々な教育

に関わることで、何か気が付くことがあれば委員会でお話させていただきたいと思えます。今年は、退職される方や新規採用の方が多かったように感じます。たくさん変わられている学校もありますが、今年はどのような状況だったのでしょうか。

事務局 : 50代後半の退職者が多く、また、それに伴い新規採用も多くなります。定年退職のほかに早期退職ということで、あと1、2年はあるのですが、御自身の体調や御両親の介護などにより、早期退職を年度途中で決められた方もおられます。当初から退職が分かっていますと採用の数に反映させられるのですが、年度途中で退職になると欠員ということで正規の職員が配置されないこととなります。今年度特に困ったことは、欠員が出て正規の教員が入らず、講師を探さなければならぬことがいくつかあり、年度末に確保できたという状況でした。県内では、4月1日になっても人が決まっていな中でスタートした市町もありました。今後は、若い先生がたくさん入られることで、産休や育休で年度途中にお休みになられます。年度当初でも人を探すのが難しいのに、年度途中で人を探すのはもっと難しいです。退職された方が短時間で非常勤なら良いが、フルタイムでしかも担任でとなると人を探すのが難しくなります。例えば校内で教務の方に担任をしていただくなどの対応が必要となってきます。初任者の方も多く入ってきていますので、初任者を指導する教員も必要となります。初任者の方については、今年度から県の方針により、10年以内に2市町以上経験できるように計画的に人事配置されます。過渡期と言いますか大きく変わる時期となっています。

事務局 : この傾向は、まだ5年程度続くと思えます。米原市で教員になって頑張っているという子を教員が育てる土壌を作っていないと厳しいし、先生の魅力を感じるような教育を先生が育てることが大事であると思えます。地域からの声や一般市民目線の話題を出していただくことは非常に大切な場でありますので、また出していただきたいと思えます。

## 7 議案審議

報告第 1号 専決処分の報告について 【教育総務課、学校教育課】

委員A : 先生の数が学級数に比して多いようですが、加配が増えているのですか。

事務局 : 一つは、特別支援学級の増減がありました。英語のパイオニアプロジェクト事

業として、小学校で英語の専科が入りました。市内で2人、加配の増です。学級数としましては、通常は変わっておりません。

事務局 : 実質、35人学級で全部いっています。今まで市単独で35人学級を作って、市費で行っていましたが、今年は、早くから県が行うという形となっています。

委員A : 学級増は坂田小ですか。

事務局 : 坂田小と米原小です。米原小は、1年生が2クラスから3クラスとなり、今後は、ずっと3クラスとなります。米原小は増えています。

事務局 : 米原小は、今後増築を考えなければならないかもしれません。

委員A : 新興住宅地が増えているのが理由ですか。

事務局 : ステーションタウンが増えています。

原案承認

議案第17号 臨時代理の承認を求めることについて  
(米原市教育委員会事務局組織規則の一部改正)

【教育総務課】

原案承認

議案第18号 臨時代理の承認を求めることについて  
(米原市教育委員会事務決裁規程の一部改正)

【教育総務課】

原案承認

議案第19号 米原市教育委員会公印規則の一部改正について

【教育総務課】

原案承認

議案第20号 後援等名義使用承認(後援)について  
○第42回滋賀県国語教育研究大会

【学校教育課】

事務局 : 貴重な場でもありますし、教職員の資質向上に向けた講演もあります。教育委員さんの中で、もし時間があれば覗いていただいて、今の事業が今後どのように展開されていくのかについて文部科学省からも来ていただきますので、スケジュールに入れていただければと思います。

原案承認

議案第 2 1 号 後援等名義使用承認（後援）について 【学校教育課】  
○種をまくプロジェクト 2018「びわ湖・滋賀の風景展」

原案承認

議案第 2 2 号 臨時代理の承認を求めることについて 【教育総務課】  
（平成 29 年度米原市一般会計補正予算 【第 8 号】）

原案承認

議案第 2 3 号 臨時代理の承認を求めることについて 【教育総務課】  
（平成 30 年度米原市一般会計補正予算【第 1 号】）

委員 A : エレベーターは伊吹山中に設置されれば、これで全て終わりになるのですか。また、トイレ改修は小学校 2 校、中学校 2 校となっていますが、どのくらいの進捗率ですか。

事務局 : エレベーター設置については、全て終わります。洋式化については、28 年度で一定の率を上げていますが、今回の改修では、トイレを湿式から乾式に変更したり、洋式化についても行いますが、更に洋式化率の低いところから向上させることとしています。

委員 A : 当初の洋式化については、ほぼ終わり、さらにグレードアップするために交付金を取りにいかれたのですね。国の交付金については、単年度ではなくて、複数年度で可能なものですか。

事務局 : トイレ改修に関しては、今回上げていますが、今後行う予定の長寿命化に係る改修の中でもトイレの改修をしようと思っています。洋式化については、一定終わっていますので、さらに先のことについては、長寿命化の改修の中で行っていこうと思っています。  
国の交付金については、申請すれば必ずついてくるとは言えません。今回については、国の補正予算でついたことにより、一旦平成 29 年度の補正予算とし、平成 30 年度へ繰り越した形となっております。

委員 A : 国の交付金がないと市単独では実施できないので、このような形もありというこ

とですね。ただし、一定のトイレの洋式化については、進んでいるということですね。学校間での不公平間はないのですね。

事務局 : 一般財源で実施できる財政状況でもありませんし、できる限り国の交付金を取っていかうとするものです。子どもたちのために、また、より良い環境作りに向けて、頑張っていきたいと思います。

原案承認

## 8 報告事項

### (1) 米原市人権教育推進員の委嘱について

【生涯学習課】

事務局 : ハートフルフォーラムの実施率はどのくらいですか。

事務局 : 79.4%です。全部で107自治会中、85自治会で実施していただきました。

委員A : リーダーの中で丸がついている人とついていない人との違いはなんですか。

事務局 : 自治会によっては、複数人の推薦をいただいている場合、丸がついている人が主にしていただくこととなります。

### (2) 米原市体育振興員の委嘱について

【生涯学習課】

事務局 : 体育振興員さんの集まる場はないのですか。

事務局 : 旧町ごとの体育振興会で、集まっていたと思います。

### (3) 米原市民交流プラザにおける共催事業の取扱要領の制定について

【生涯学習課】

委員A : 貸館機能はあるということですか。

事務局 : 貸館機能はありますが、無料で貸すこととなります。ただし、市との共催により、一緒に事業の企画運営に参画することが条件となります。

委員A : チャート図を見ていると共催承認の伺いが出てきたら、教育長が専決し、教育委員会で報告する流れになるということなるのですか。

事務局 : そういうこととなります。

委員C : 今までのコンサートのように共催でないものについては、されていてもいいのですか。

事務局 : 市が直営で委託している市の事業であり、また、市でチケットを販売していることから、営利目的にはなりません。

委員C : 今回初めて整理されたということですか。

事務局 : 今までは、あやふやな部分もあり、今回はっきりしておいたほうが良いとのことから、整理しました。

事務局 : 予算も厳しい中、ルッチプラザも効果的に多く市民の方に利用していただきたいと考えると、このようなことをやっていったほうが良いということです。

#### (4) 平成 30 年度米原市奨学金給付予定者について

【教育総務課】

委員B : 人数が多くなった場合に選定するのが難しいと感じました。特に最後の数人となったところで同じような基準となった場合に誰を選定するのが難しくなると思います。

委員A : 予算は何人ですか。

事務局 : 毎年度 40 人です。

委員A : 所得関係で、あっさり切れて 40 人以内となれば良いが、もし、41 人を超えた場合、何を基準にすればいいのかということですね。

事務局 : 今回の場合、作文で審査して落とすことは、ありませんでした。結局、落ちた方は所得が多かったということです。

事務局 : 来年度以降、所得については、要件を満たしているのにもかかわらず、40 人を超えた場合、作文の中で定住することの思いや、米原市への思い等の意思確認がきちんとできる基準を持つておくことが必要となります。

事務局 : 所得基準において、順位はつくのではないですか。

事務局：所得の基準率から並べることは可能です。

事務局：もし、同じ基準率となった場合、作文で評価することになります。

事務局：作文の基準の配点やポイントを明確にしておくことが必要になってきます。

委員A：応募者からの情報開示請求があった場合、きちんと説明できるようにしておかないといけないということですね。

事務局：今年は、所得が多すぎて条件に満たなかったが、来年度所得基準に合致することも考えられます。

事務局：来年度に向けて、作文の基準を明確にしていきたいと思います。

#### (5) 後援等名義使用承認（後援等）について

- 第20回SANTOさわやか杯少年野球大会 【生涯学習課】
- furico 演劇ワークショップ 【学校教育課】  
～豊かなコミュニケーション力をはぐくむために
- 写生大会2018～我ら、ひこね描き隊・写し隊！～ 【教育総務課】
- 第31回カロム日本選手権大会 【生涯学習課】  
～カロムをやらない理由が見つからない！そだね～！～開催
- 第22回千寿舞の会発表会 【生涯学習課】
- 第16回川端旗争奪野球大会 【生涯学習課】

## 9 質疑応答

## 10 その他

### (1) 平成30年定期総会について

日 時：平成30年5月11日（金）午後 時 分から  
場 所：近江八幡

### (2) 平成30年第5回定例教育委員会の開催について

日 時：平成30年5月15日（火）午後3時30分から  
場 所：ルッチプラザ 2階研修室

### (3) 平成30年第6回定例教育委員会の開催について

日 時：平成30年6月21日（木）午後3時30分から  
場 所：ルッチプラザ 2階研修室

## 11 閉 会

以上をもって第4回定例教育委員会を午後5時10分に終了した。